

SDGs^{しんぶん}新聞

かぶしきがいしゃ
株式会社イチケン

いっしょ はたら な か ま あんぜん まも
一緒に働く仲間の安全を守る

☒ SDGsラジオを^よ読んでみよう！

みなさん、ショッピングセンターは好きですか？

いろいろな店で買い物したり、遊んだり、食べたり、楽しいですね！

そんなショッピングセンターの建物は、^{たてもの}数か月から^{すう げつ}数年をかけて、^{すうねん}何百、何千という人々の^{なんびやく なんぜん}チームワークで^{ひとびと}できあがっているんですよ。

だからこそ、ショッピングセンターやスーパーなどのさまざまな建物をつくっている「商業施設建築のスペシャリスト。建設会社のイチケン」は、工事現場で働く人全員が、安全に、安心して仕事が進められるように色々なことに取り組んでいます。

「安全第^{あんぜん}一^{だいいち}」を合言葉に、安全対策はきちん^{あいことば}と行われているか？作業が正しいルールに沿って進められているか？

かくにん
じ こ
さいがい
お
かつどう
 しっかり確認しながら、事故や災害を起こさないための活動をしているんですよ。

いっしょ　ひと　だいじ
一緒にがんばるすべての人を大事にする。

みなさんも、自分と自分の大切な人を守るために、何ができるか考えてみましょう。

☒ SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がやうさんしょう こうじげんぱ あんぜんじゅんかい ようす
 画像参照：工事現場での安全巡回の様子
 こうしきホームページ
 (イチケン公式HPより)



がぞうさんしょう あんぜんえいせいいたいかい ようす
画像参照：イチケン安全衛生大会の様子

ショッピングセンターなどの楽しい場所を建てるためには、工事などの作業が必要です。その工事現場は、クレーンやブルドーザー、ショベルカーなどの大きな機械や電動の工具があったり、高い場所や足もとが悪いところもあって、けがをする危険が多くひそんでいます。そのため、他の仕事よりも「労働災害」と呼ばれる事故が起きやすいといわれています。そこで、ショッピングセンターやスーパーなどをつくっている「建設会社のイチケン」では、「安全第一（安全がいちばん大事）」という考えで、事故が起きないようにいろいろな取り組みをしています。そのひとつとして、事故が起きないように工事現場のパトロールをしています。また、働く人たちの体調や休憩時間、休憩室の温度をチェックして、健康管理にも取り組んでいます。

さらに、イチケンでは毎年7月の「全国安全週間」に、全国の工事現場で「安全衛生大会」を開いています。工事現場で一緒に働くみんなが参加し、事故が起きないようにするためのルールを見直したり、大きな機械や道具の点検をしたりします。そして、「みんな協力しながら、安全な職場をつくろう!」と約束します。ひとつの建物が完成するには、数か月から数年かかることがあり、何百人、何千人というものづくりのプロたちが関わっています。だからこそ、「工事現場で一緒に働くすべての人を大切にし、みんなが安全に安心して働けること」がとても大事。イチケンの考え方や取り組みは、「SDGs」の目標のひとつ、「みんなで力を合わせる」にもつながっているのです。

☒ キーワード

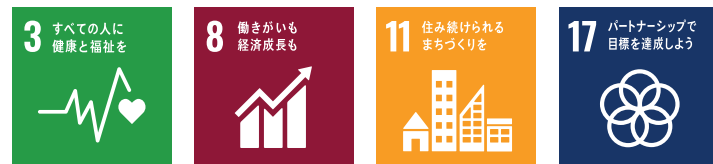
ろうどうさいがい
労働災害

しごと げんいん はたら ひと びょうき ろうさい
仕事の原因で、働いている人がケガをしたり、病気になったりすることです。「労災」ともいいます。

ぜんこくあんぜんしゅうかん
全国安全週間

まいとし がつ しよくぱ じ こ ふせ たいせつ いちどかくにん あんぜん はたら かつどう せっきよくてき と く きかん
毎年7月に、「職場でのケガや事故を防ぐことの大切さ」をもう一度確認し、安全に働くための活動に積極的に取り組む期間の事です。

☒ たいしょう 対象ゴール



みなさんにできること！

こうじげんば　　じ　こ　さいがい　　かんが
工事現場での事故や災害、ケガをしないためにはどうすればいいか、考えてみましょう。

おさらい

- 工事現場はとても危険な場所であることから、働いている人々の安全を守ることが大切。
- 工事現場では「安全」だけでなく、働くすべての人が「健康」であることも重要。
- イチケンでは、工事現場の人たち全員が安全に安心して働くことを大切にしている。

メモ



SDGs ラジオ